



令和6年3月分 三河港 貿易概況（速報）の要旨

輸出総額は3,486億円（対前年同月比25.3%の増加、比率ベース：14ヵ月連続の増加）、輸入総額は775億円（同6.5%の減少、同3ヵ月連続の減少）であった。差引額は2,711億円（同38.8%の増加）の輸出超過となった。

品目別では、輸出は「金属鉱及びくず」などが減少したものの、「自動車」、「鉄鋼」などが増加した。輸入は「航空機類」などが増加したものの、「自動車」、「植物性原材料」などが減少した。

地域別では、輸出は「北米」、「中南米」が増加、「西欧」は減少した。輸入は「アジア」、「北米」が減少、「中東欧・ロシア等」は増加した。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
三河港	3,486億円	+25.3%	775億円	▲6.5%	2,711億円	+38.8%
	14ヵ月連続の増加		3ヵ月連続の減少			

		概況品名	金額	伸率			概況品名	金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 自動車	3,304億円	+25.3%	輸入	増加品目	(1) 航空機類	29億円	全増
		(2) 鉄鋼	62億円	+50.0%			(2) 鉄鋼	34億円	+13.8%
		(3) 船舶類	46億円	+24.9%			(3) 自動車の部分品	2億円	+2.3%
	減少品目	(1) 金属鉱及びくず	7億円	▲22.6%		減少品目	(1) 自動車	676億円	▲6.8%
		(2) 荷役機械	4億円	▲26.4%			(2) 植物性原材料	4百万円	▲99.3%
		(3) 非金属鉱物製品	19百万円	▲81.2%			(3) 重電機器	20万円	▲100.0%
地域別動向	北米、中南米が増加、西欧は減少				地域別動向	アジア、北米が減少、中東欧・ロシア等は増加			

（参考）ドルレートは、149.45円（前年同月比10.7%、14.48円の円安）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。

注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。